

広報

あ

Kuroishi public relations

ろいし

2023

9

No.1354

水清く 人情のあつい あすましの里



特集

こころ 揺さぶる 熱い夏

- ・マイナンバーカードの休日受け取り窓口
- ・市消防団観閲式
- ・あおもり10市(とし)大祭典



松原ねぶた会 黒石市長賞



角田子供育成会 黒石青年会議所理事長賞



こころ揺るぶる熱い夏

黒石ねぶた祭り 2023

(公社)黒石青年会議所(湯瀬高史理事長)が主催する、黒石ねぶた祭り合同運行が7月30日、8月2日に開催されました。高樋憲市長や宮下宗一郎県知事らの激励のもと開会式が行われ、正調黒石ねぶたばやし保存会の演奏が開会式に花を添えました。また、今年は観客の投票で賞が決定する観客賞も設けられ、参加した36団体と観客が一体となった祭りとなりました。

最優秀賞

人形の部

追子野木子供ねぶた会、境松ひまわり子供会

扇大型の部

前田屋敷ねぶた愛好会、松原ねぶた会、み組ねぶた有志会

扇中型の部

角田子供育成会、西組ねぶた有志会、八甲ねぶた会

優秀賞

扇大型の部

黒石ねぶた盟友会、垂柳ねぶた親和会、高館ねぶた愛好会、ねぶたわんどの会、野添ねぶた友志会

扇中型の部

出石田ねぶた愛好会、大町ねぶた会、春桜会、温湯ねぶた会、野際ねぶた愛好会

観客賞

第一位

千徳一家じよんから衆

(五十音順)



追子野木子供ねぷた会 青森県知事賞

今年のねぷたの題材は、私が小学生のときに見て、とても印象深かった「一心太助」のねぷたを超えるものを作ってほしいと伸護さんにリクエストしたものです。観覧していた沿道のお客さんも盛り上がり、中には4年ぶりの追子野木ねぷたを見て泣いてくれる人もいて、嬉しい限りでした。

私は会長としては1年目で、苦しいこともありましたがねぷたが私自身を成長させてくれたと思っています。今年得た経験を生かして、来年もけがも事故も無くやりきりたいです。



追子野木子供ねぷた会 会長 樋口勲さん

追 子野木は、合同運行へ4年ぶりの参加でしたので、ねぷた会の子どもたちは特に喜んでいました。囃子の練習なども精力的に行い、運行が始まる2週間前は毎日のように練習しました。

いるような気持ちになります。

来年は、今年の納得できなかった部分を改善し、さらに自分なりの表現に近づけられるねぷた製作に取り組みたいと思います。



黒石ねぷた師の会 副会長 村元伸護さん

今 年、製作した追子野木人形ねぷたの題材は、「一心太助」が己を律するため水垢離を行い、水の神である不動明王と龍が太助の背に宿る場面です。過去に父である村元芳遠が製作したこともある題材でしたので、それを超えるためにかなり悩みました。

人形のねぷた製作は、扇と比べ体感ですが4倍ほど時間がかかります。そのため特に思い入れが強く、自分の作った人形ねぷたが運行している姿を実際に見ると、我が子の参観日を見て

今宵、

恋に舞い踊る。



黒石市民がひとつになり、未来へ伝統と誇りを伝えていく祭り。

黒石よされ

黒石よされ実行委員会（新岡常雄実行委員長）が主催する本市伝統の夏祭り「黒石よされ流し踊り」が8月15・16日の両日開催されました。

今年も快晴に恵まれ、各団体がおそろいの浴衣や衣装を身にまとい、2日間で27団体、およそ1800人が参加しました。

踊り手たちは、市内中心部や風情ある中町こみせ通りなどを「エッチャホー、エッチャホー」の掛け声とともに優雅に踊り歩きました。

また、沿道の観客やを巻き込んだ廻り踊りでは、コース各所にいくつもの踊りの輪ができ、大いに盛り上がりを見せました。



地方車（じかたしゃ）

黒石よされ節は生演奏です。演奏隊や唄い手を乗せた、通称地方車は、毎年黒石高校の生徒が人力で押し、周回コースを運行。地方車は修繕しながら長い間、大切に使われ続けています。

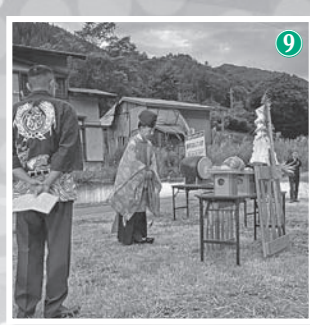


黒石よされ・併催イベント



「黒石よされロックふえす」、「大川原の火流し」、「浅瀬石川灯籠流し」など夏の風物詩といえるイベントが、各地で開催されました。

①②③黒石よされロックふえす④⑥⑨大川原火流し⑦⑧黒石よされ組踊り大賞⑤浅瀬石川灯籠流し



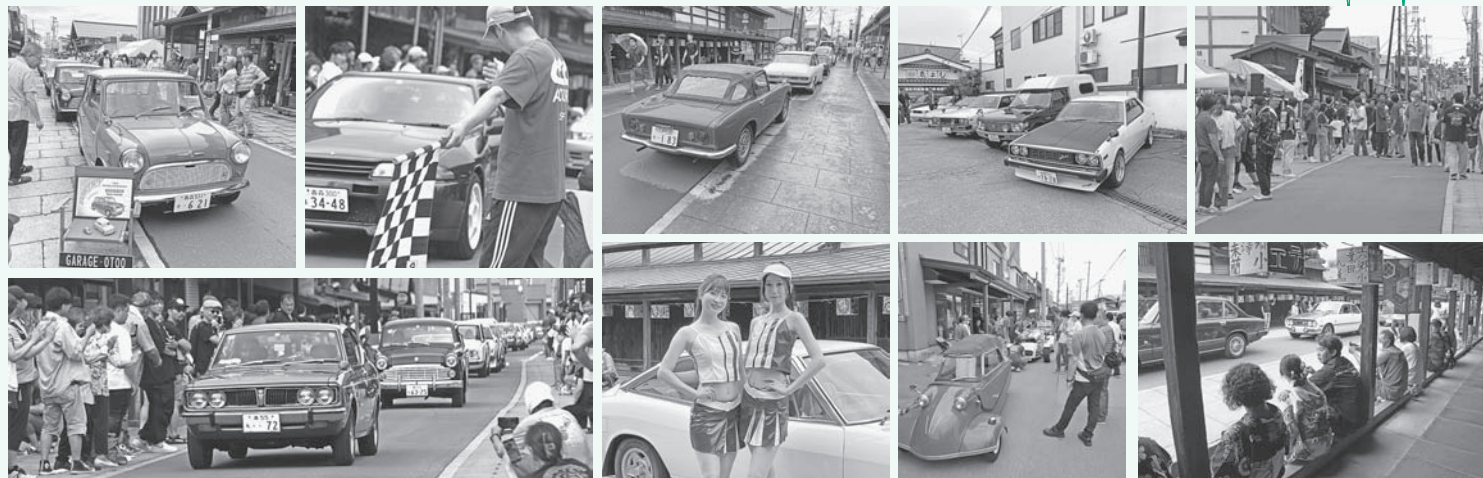
横町納涼夜店まつり 7月5日～8日

横町通りには子どもたちが書いた七夕の短冊が飾られたほか、たくさんの出店が立ち並び、連日多くの人でにぎわいを見せました。



クラシックカーラブ青森ミーティング in こみせ 7月16日

中町こみせ通りや中心商店街に200台以上の懐かしの名車が全国から集結。参加したクラシックカーによるパレードも行われ、沿道はたくさんの観客でにぎわいました。



うしゆ 温湯丑湯まつり 7月22・23日

22日の前夜祭に続き、23日は丑のご神体を乗せた山車が温湯の町を運行。その後、ご神体を入湯し、無病息災を願う人たちになでられていました。



有 料 広 告

有 料 広 告

マイナンバーカードの休日受け取り窓口

マイナポイント
サポート窓口も
同時開設

9月10日(日)・24日(日) 8時15分~12時

場所 マイナンバーカード受け取り窓口 → 市民環境課
マイナポイントサポート窓口 → 庁舎案内

マイナンバーカード受け取り窓口

▼**持ち物**①交付通知書(はがき)②通知カード③住基カード(発行している人のみ)④本人確認書類(運転免許証など写真付き公的身分証明書1点または、保険証や診察券など氏名と住所か生年月日が確認できる書類2点)

▼**注意事項**▽必ず本人が来庁してください▽15歳未満の人は、法定代理人の同行が必要です▽やむを得ない事情がある場合は、代理人が受け取ることができます。必ず事前にお問い合わせください

[問合せ] 市民環境課戸籍住民係(内線116・117)

マイナポイントサポート窓口

マイナポイント第2弾の申込期限は令和5年9月末までです。

令和5年2月末までにマイナンバーカードの申請手続きをした人で、まだマイナポイントを受け取っていない人はぜひご利用ください。

▼**持ち物**①マイナンバーカード(令和5年2月末までに申請手続きをしたものに限る)②暗証番号③本人名義の通帳かキャッシュカード④ポイントカードなど(チャージ(入金)できるもの)

※事前にチャージが必要な場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

※平日は8時15分から17時まで受け付けています。

[問合せ] 企画課企画調整係(内線236・239・240)

秋の全国交通安全運動

9月21日(木)から30日(土)までの10日間、「秋の全国交通安全運動」が実施されます。

期間中は、交差点などで街頭監視活動を行うほか、のぼり旗を設置し交通安全を呼びかけます。交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を意識し、交通事故防止の徹底を図りましょう。

運動の重点

- ◆こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- ◆夕暮れ時と夜間の交通事故防止及び飲酒運転等の根絶
- ◆自転車等のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

[問合せ] 市民環境課交通生活係(内線132)

お金や暮らしの無料相談会 「解決の糸口を見つけに行こう!」

消費者信用生活協同組合は、専門スタッフや弁護士がお金や暮らしに関する悩みについて丁寧に聞き取りし、一緒に解決の糸口を見つける無料相談会を開催します。

▼**開催日時** 9月30日(土) 10時~16時

▼**場所** 弘前市民文化交流館(ヒロロ3階、多世代交流室A・B)

▼**内容** お金の問題(多重債務など)、遺産相続、不動産売買、DV・離婚問題、その他暮らしに関する悩み事など

▼**相談料** 無料

※事前予約が必要です。

[問合せ] 消費者信用生活協同組合弘前事務所 ☎0120-102-354

水洗化促進にご協力を

国土交通省や環境省などは、毎年9月10日を「下水道の日」とし、下水道普及のための啓発活動を行っています。

下水道は、各家庭のトイレや台所などから流される汚水を、安全できれいな水に変え、川や海に返すなど、公共用水域の水質や生活環境を改善する役割を担っています。

本市の下水道の整備状況は、令和4年度末で整備面積が618ヘクタール、区域内の水洗化率は83.9%となっています。

下水道への早期接続を

下水道が整備された地域では、台所・風呂等の雑排水やトイレの汚水は下水道に接続することが義務付けられています。くみ取り便所は供用開始の日から3年以内に改造し、浄化槽も早期の切り替えをお願いします。

新築や改修などによる下水道への接続工事は、市指定排水設備工事業者へご依頼ください。
※指定工事業者は、市ホームページ（暮らし・手続き→水道・下水道）をご確認いただくか、お問い合わせください。

融資制度のご利用を

市は、水洗化を促進するため、融資制度を設けています。

- ▼**限度額**70万円
- ▼**利息**供用開始の日から3年以内の水洗化は無利子
- ▼**返済期間**5年以内

マナーを守りましょう

- 下水道を利用している家庭では、次の点にご注意ください。
- ▽野菜くずや残飯、廃油は流さない▽トイレには、トイレットペーパー以外の物は流さない
 - ▽引火の原因となる揮発性の高い危険物（ガソリン等）は絶対に流さない
- 【問合せ】上下水道課施設係（内線557・558）

ごみの減量に取り組みましょう

ごみの排出量を把握する目安として、「1人1日当たりのごみ排出量」と「リサイクル率」があります。

これは毎年度、環境省が実施している「一般廃棄物処理事業実態調査」により算出されるもので、最新の数値である令和3年度の本市の状況は表のとおりです。

令和3年度はごみ排出量が減少し、資源物への分別が増えたことによりリサイクル率が令和2年度対比で0.5ポイント増加となりました。

県のリサイクル率の平均値は14.2%、全国値が19.9%となっており、比較すると本市は県平均値より1.0ポイント、全国値より6.7ポイント下回っています。

ごみ排出量を減らしリサイクル率を上げるためには、一人ひとりの資源ごみの分別の徹底やごみ減量への意識向上が必要です。ごみ減量化のために、3R運動にご協力をお願いします。

【問合せ】市民環境課環境衛生係（内線124）

■1人1日当たりのごみ排出量・リサイクル率

	令和2年度	令和3年度	前年比
ごみ排出量	952g	936g	-16g
リサイクル率	12.7%	13.2%	+0.5ポイント

■各品目の年間排出量

品目	令和2年度	令和3年度	前年比
燃やせるごみ	8,436t	8,138t	-298t
燃やせないごみ	1,326t	1,218t	-108t
粗大ごみ	418t	390t	-28t
資源物(資源ごみ)	1,444t	1,448t	+4t

3Rとは？

リデュース Reduce…ごみになるものを減らす
リユース Reuse…物を繰り返し使用する
リサイクル Recycle…資源として再利用する

農業者の皆さんへ 出会いへの第1歩!!応援します

津軽南地区農業委員会連絡協議会は、「あおり出会いサポートセンター（あおサポ）」が運営するマッチングシステムを利用する農業者に対し、登録料の一部を助成します。

▼助成額7,000円▼定員10人

※あおサポ利用登録料は12,000円で助成後の自己負担額は5,000円、登録は2年間有効です。

▼対象 次の条件を満たす人

- ①あおサポへ利用登録料の支払いを済ませた人
- ②令和4年の農業収入の申告をしている農業者とその家族

▼申込期限 令和6年2月29日(木)

▼申込方法 農業委員会事務局に上記①、②が確認できる書類を提出

【問合せ】 農業委員会事務局（内線663）

あおり^{とし}10市大祭典 in 平川

県都市共同観光振興特別対策事業実行委員会は、県内10市が連携して各市の祭りや郷土芸能、食、観光情報などを一堂に集結する祭典を開催します。パレードでは、黒石よされの披露もありますので、ぜひご覧ください。

▼開催期間 9月23日(土・祝)・24日(日)

▼場所 ▽会場＝平川市イオンタウン平賀駐車場
▽パレード＝平川市商工会～イオンタウン平賀
▽ブランドフェア会場＝中央公園

▼内容 山車展示、ステージパフォーマンス、パレード、食・物産販売、ゆるキャラ出演など

【問合せ】 平川市商工観光課 ☎55-5732

詳しくは、ホームページでご確認ください。



市消防団観閲式

市消防団は、「令和5年度市消防団観閲式」を開催します。約700人の消防団員による日頃の訓練成果をごらんください。

▼開催日 9月3日(日)

▼内容・場所 ▽8時45分＝一斉放水および機械器具点検（浅瀬石橋河川敷） ▽9時20分＝人員姿勢服装点検、まとい振り披露、訓練礼式模範演技、幼年消防クラブ、分列行進など（中町こみせ通り）

▼その他 中町こみせ通り周辺では8時45分から11時頃まで交通規制を行います。

※当日6時に市内47消防部屯所で「一斉打鐘^{だしょう}」が行われますが、火災ではありませんのでご注意ください。

【問合せ】 総務課防災管理室（内線210・211）

除雪作業 入札参加申請を受け付け

市は、除雪作業の入札参加を希望する事業者等の申請を受け付けます。

▼対象 市内に住所を有する法人（本社）または個人

▼資格 ▽平成30年度～令和4年度に市内の道路除雪実績があること ▽市税の滞納がないこと（証明書が必要）

▼申込期間 9月11日(月)～29日(金)(土・日曜日、祝日を除く)

▼申請方法 除雪作業に係る指名競争入札参加資格審査申請書を提出

※申請書は窓口で配布するほか、市ホームページ（市政情報→入札情報）からダウンロードできます。

【問合せ】 総務課財産管理室（内線207・213）

有 料 広 告

有 料 広 告

こうがい

香害と化学物質過敏症

～苦しんでいる人がいることをご存じですか？～



香害とは？

柔軟剤や化粧品、芳香剤、整髪料、香水などの合成香料（化学物質）の匂いによって、健康障害が生じることをいいます。

化学物質過敏症とは？

微量の化学物質に過敏に反応し、頭痛やめまい、倦怠（けんたい）感などの健康に影響を及ぼす症状が発生します。その反応は個人差が大きく、突然発症することもあります。

主な症状

頭痛、倦怠感、不眠、便秘、動悸、めまい、咽頭痛など多様です。

ご理解とご配慮を

自分にとって快適な匂いでも、他の人が不快に感じたり、体調を崩したりすることもあります。

化学物質過敏症は、確実な治療方法や予防方法は分かっていませんが、原因となる化学物質を避けることが有効な対処法であるといわれています。公共施設や保育所、学校、医療機関、高齢者施設など人が多く集まる場では特に香料の使用を控えるなど、ご配慮ください。

また、化学物質過敏症は、誰もが発症する可能性があります。ご自身が発症しないためにも香害と化学物質過敏症についてご理解をお願いします。

【問合せ】健康推進課成人保健係（内線246・247）

身体障害者・知的障害者相談員

市は、身体や心に障害のある人が相談できるように「身体障害者相談員」、「知的障害者相談員」を配置しています。

身体障害者相談員は身体障害者の更生援護に関する相談に応じ必要な指導を、知的障害者相談員は知的障害者の家庭における養育や生活等に関する相談に応じ、必要な指導や助言を行います。

相談員は秘密を守る義務があります。相談内容や個人情報などを、他人に漏れる心配なく安心して相談することができます。

相談のある人は直接相談員へご連絡ください。

【問合せ】福祉総務課障がい福祉係（内線513）



身体障害者相談員

小山内裕子 FAX53-5883
三上勝幸 ☎52-4867

知的障害者相談員

高橋誓子 ☎52-9515
渡辺久美子 ☎53-5812

有 料 広 告

有 料 広 告



あなたの
健康サポートチーム!!

9月10日～16日は「自殺予防週間」

「自殺予防週間」は、自殺予防や精神疾患について正しい知識を知ってもらい、誤解や偏見をなくし、悩みを抱えた人が必要な支援を受けられるよう、普及啓発をする期間としています。

心の病気は誰でもかかる可能性がある病気です

心の病気で通院している人や入院している人は日本人のおよそ30人に1人、生涯を通じては5人に1人が心の病気にかかるといわれています。心の病気は、私たちの身近にあり、誰でもかかる可能性があります。心の病気を予防する方法の1つとして、ストレスと上手に付き合うことが大切とされています。そのためにはストレスとは何かを知っておきましょう。

ストレスって何？

ストレスと聞くと、嫌なことやつらいことを連想する人が多いかもしれませんが。ストレスとは、外部刺激を受けたときに生じる緊張状態のことを指します。多少のストレスであれば集中力とやる気が高まって、持てる力を発揮しやすいという良い面もあります。しかし、ストレスが大きかったり、長く続いたりし過ぎると、心だけでなく体の調子も悪くなっていくことがあります。

ストレスの要因となる外部刺激

- 【社会的要因】人間関係、仕事、就学、結婚、出産など
- 【環境的要因】天候、騒音など
- 【身体的要因】病気、睡眠不足など

ストレスと上手に付き合うために

毎日の生活習慣を整える

バランスのとれた食事や質の良い睡眠、適度な運動がお勧めです。



リラックスできることをする

自分の好きな音楽を聴く、お風呂にゆっくり入るなどを取り入れてみましょう。



頭を柔らかくしてみる

固定的に考えず、物事の見方を変えてみると気持ちも楽になるかもしれません。



困った時は相談しましょう

つらい時、悩みを抱えた時、心の病気かもしれないと思う時は身近な人に相談したり、相談窓口を利用してください。もし、身近な人が悩みを抱えていたり、言動や体調の変化に気が付いたら、声をかけてじっくりと耳を傾けてみましょう。必要に応じて専門の相談につなげ、大切な命をみんなで支え合っていきましょう。

市でも心に関する相談事業を実施しています。いつでもお気軽にご連絡・ご相談ください。

こころの相談窓口

健康推進課成人保健係 ☎52-2111
弘前保健所 ☎33-8521

小さな相談室

毎月1回開催
※日程は本紙「くらしの案内」ページに毎月掲載

こころの体温計

現在のストレスや落ち込み度を簡単にチェックできます。



傾聴力アップ講座

話を聞くことの大切さや聞き方のコツを学べます。
▼10月2日(月)14時～16時、市産業会館
※9月8日(金)までに健康推進課へ事前予約

[問合せ] 健康推進課成人保健係 (内線246・247)

脳ドック検診

30～69歳の
国保加入者

市は、脳血管疾患の予防・早期発見のため「脳ドック検診」の費用の一部を助成します。

- ▼**対象** 検診日において30歳～69歳の国民健康保険（国保）加入者で保険税の滞納がない人
- ※昨年度助成を受けた人や本年度すでに申請した人、体内にペースメーカーを入れている人、妊娠中の人などは除きます。
- ▼**検診実施期限** 令和6年3月
- ▼**場所** 黒石病院
- ▼**内容** 脈波図検査、MRI検査、MRA検査など
- ▼**定員** 150人（申請受付中につき定員に達し次第、締め切ります）
- ▼**自己負担額** 10,000円
- ▼**申込方法** 窓口へ申請書を提出
- ※申請書は市ホームページ（健康・福祉→国民健康保険）からダウンロードできます。
- [問合せ] 国保年金課国保給付係（内線118・119）



年金生活者支援給付金

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入や所得額が一定基準額以下の年金受給者を対象に、年金に上乗せして支給されます。

支援金の受け取りには、申請が必要です。高齢・障害・遺族基礎年金を受給し、支給要件を満たす対象者には、9月以降に日本年金機構から請求書が送付されますので、必要事項を記入のうえ、ご返送ください。

※支援給付金のお問い合わせは、給付金専用ダイヤル（☎0570-05-4092）へお電話ください。

[問合せ] 国保年金課国民年金係（内線120・122）

からだスッキリ運動教室

市保健協力員会は、市民の健康増進を図ることを目的に「からだスッキリ運動教室」を開催します。膝や腰に負担をかけにくい骨盤の使い方や運動を中心に体操を行います。フィットネスとしても楽しく運動しましょう。

- ▼**開催日** ▽1回目＝9月20日（水） ▽2回目＝10月18日（水）
- ▼**時間** 13時30分～15時（13時10分から受け付け）
- ▼**場所** 市スポーツ交流センター
- ▼**講師** 伊藤慶太氏（理学療法士）
- ▼**対象者** 20歳以上の市民で医師から運動制限の指示を受けてない人
- ▼**定員** 先着50人
- ▼**参加料** 無料
- ▼**持ち物** 内履き、飲み物、汗拭きタオル、ヨガマット、くろいし健康マイレージポイントカード（持っている人）
- ※ヨガマットは貸し出し可能ですが、数に限りがあります。
- ▼**申込期限** ▽1回目＝9月13日（水） ▽2回目＝10月11日（水）
- ▼**申込方法** 窓口または電話
- ※くろいし健康マイレージ対象事業（5ポイント付与）です。
- [問合せ] 健康推進課成人保健係（内線247）

高齢者世帯等除雪サービス

市は、自力で除雪が困難な高齢者世帯等を対象に「高齢者世帯等除雪サービス事業」の申請を受け付けます。

- ▼**対象** 70歳以上の高齢者世帯等（貸間・アパート等に居住している世帯は対象外）
- ▼**内容** 玄関から公道までの幅1m程度を除雪
- ※1日1回1時間以内です。
- ▼**利用料金** 世帯の市民税課税状況に応じ、1回あたり委託料の1割または2割
- ▼**申込方法** 申請書を提出
- ※代理申請も可能です。
- ▼**受付期間** 9月1日（金）～10月13日（金）
- [問合せ] 市地域包括支援センター高齢者福祉係（内線528）



危険物取扱者試験・事前講習会

事前講習会

- ▼開催日時 10月27日(金) 9時30分～17時
- ▼場所 東消防署(弘前市城東中央5丁目6-11)
- ▼対象 乙種第4類の受験者で受講を希望する人
- ▼費用 ▽受講料2,000円(弘前地区消防防災協会加入事業所は1,000円) ▽テキスト代1,500円
- ▼申込方法 消防本部予防課、最寄りの消防署または分署の窓口
- ▼申込期間 9月15日(金)～10月16日(月)

危険物取扱者試験

- ▼試験日 11月11日(土)
- ▼場所 弘前東高等学校(弘前市川先4丁目4-1)
- ▼受験料 ▽甲種(受験資格必要)=6,600円 ▽乙種(第1類～6類)=4,600円 ▽丙種=3,700円
- ▼申込方法 願書を(一財)消防試験研究センター青森県支部へ持参、郵送または、電子申請
- ▼申込期間 ▽持参・郵送 9月15日(金)～29日(金) ▽電子申請 9月12日(火)～26日(火)

[問合せ] 弘前地区消防事務組合消防本部予防課 ☎32-5104

詳しくは、ホームページでご確認ください。



都市計画変更(案)に関する説明会

市は、黒石都市計画の変更を決定するにあたり、計画の内容などに関する説明会を開催します。

- ▼開催日 9月26日(火) 18時30分
- ▼場所 黒石公民館多目的ホール
- ▼内容 ▽黒石都市計画公園の変更(案) ▽黒石都市計画汚物処理場の変更(案)

[問合せ] 都市建築課都市計画係(内線571)



古津軽ウィーク

中南地域県民局は、津軽地域に伝わる人々の暮らしぶりを追体験できるイベント満載の「古津軽ウィーク」を、9月1日(金)から10月10日(火)まで開催します。

[問合せ] 中南地域県民局地域連携部地域支援チーム ☎32-2407

詳しくは、ホームページでご確認ください。



自衛官(一般曹候補生)募集

防衛省は、自衛官を募集します。

- ▼種目 第3回一般曹候補生
- ▼応募資格 18歳以上33歳未満の人(32歳の方は、採用予定月の末日時点で、33歳に達していない人)
- ▼試験日 ▽1次=12月10日(日) ▽2次=令和6年1月10日(水)～1月14日(日)の1日
- ▼受付期間 9月6日(水)～11月30日(木)

[問合せ] 自衛隊青森地方協力本部弘前地域事務所 ☎27-3871



県産業技術センター 弘前工業研究所の一般公開

弘前工業研究所は、研究所の仕事や産業との関わりについて理解を深めてもらうため、無料で一般公開を行います。

- ▼内容 研究所施設・設備の見学ツアーや研究内容・成果の展示紹介、科学体験ができる企画など
- ▼開催日時 9月29日(金)・30日(土) 9時30分～16時
- ▼場所 県産業技術センター弘前工業研究所

[問合せ] 弘前工業研究所 ☎55-6740

有 料 広 告



**自然災害による被災者の
債務整理に関するガイドライン**

このガイドラインは、災害救助法の適用を受けた自然災害により、住宅ローンや事業性ローン等の既往債務を弁済することができない個人の債務者が、債務整理を公正かつ迅速に行うためのものです。一定の要件を満たした場合は、ローン等の免除・減額を申し出ることができます。詳しくは、ローン借入先の金融機関等へお問い合わせください。
[問合せ] 東北財務局理財部金融調整官 ☎022-263-1111 (内線3714・3711・3750)



暮らしとこころの無料法律相談会

多重債務や離婚、生活困窮等の、生活や心の悩みに関する法律相談会を無料で実施します。
▼実施期間 9月11日(月)～15日(金)
▼予約受付期間 9月1日(金)～8日(金)
▼予約方法 電話
▼場所 最寄りの法律事務所
※暮らしとこころの相談希望とお話してください。予約受付後、担当弁護士からご連絡をし、日程調整のうえ相談を行います。
[問合せ] 県弁護士会事務局 ☎017-777-7285



司法書士会の無料相談会

県司法書士会は、日常生活での困りごとや法律上の悩みに関する相談会を無料で実施します。相談の受け付けは、当日先着順となります。
▼相談内容 相続、登記、成年後見、多重債務、裁判所提出書類作成など
▼開催日時 10月1日(日) 10時～15時
▼会場 ヒロロ3階 多世代交流室1
[問合せ] 県司法書士会 ☎017-776-8398



きのこの展示会

▼開催日時 9月10日(日) 10時～15時
▼場所 旧マルチ薬局前 (前町)
▼内容 食毒きのこの展示・鑑定、写真展示など
[問合せ] 黒石きのこ研究会事務局 ☎52-3616



**エルタックス
eLTAXのご利用を**

県は、地方税ポータルシステム「eLTAX」を利用したインターネットによる法人県民税・法人事業税・特別法人事業税の申告および法人設立届、異動届等の受け付けを行っています。eLTAXを利用すると、職場や自宅のパソコンから申告等ができるため、申告書等を窓口を持参・郵送する必要がありません。
[問合せ] 中南地域県民局県税部課税第一課 ☎32-1131

詳しくは、ホームページでご確認ください。



法人の設立・異動の届け出をお忘れなく

法人を設立・解散・清算したときや、法人の所在地、名称などに変更があったときは、地域県民局県税部へ届け出が必要です。届出書は、窓口に備え付けてあるほか、ホームページからダウンロードできます。
[問合せ] 中南地域県民局県税部課税第一課 ☎32-1131

詳しくは、ホームページでご確認ください。



有 料 広 告

有 料 広 告



青森県学生寮の入寮生募集

▼**入寮資格**保護者が青森県民で、東京都かその近郊の大学、専修学校等に在学または入学見込みの男子学生

▼**場所**東京都小平市鈴木町1丁目103-1

▼**部屋**個室（ベッド、机、エアコン等備え付け）

▼**費用**▽入寮費＝年額3万円▽寮費＝月額3万円
▽食費＝1食450円（平日の夕食のみ）▽電気料金＝実費（上下水道料金無料）

▼**申込方法**入寮願書等を提出

[問合せ] (公財) 県育英奨学会 ☎017-734-9879、
〒030-8540青森市長島1丁目1-1

詳しくは、ホームページでご確認ください。



屋外広告物等の許可申請

屋外広告物は、営利目的に限らず屋外で公衆に向けて表示されるものです。ポールサイン（広告塔）をはじめ、さまざまな種類があり、それらの多くは掲出するための許可が必要です。

屋外広告物の無秩序な掲出や派手な色彩などは、風景や景観を損なう恐れがあるとともに、管理が適正に行われてないと、安全性の確保に支障が生じる場合があります。

市では、青森県屋外広告物条例に基づき、良好な景観形成や公衆への危害防止のため、表示できる場所や大きさなどについて規制を行っています。

[問合せ] 都市建築課都市計画係（内線571）

詳しくは、ホームページでご確認ください。



青森県UIターン・交流フェアを東京で開催

暮らし、仕事、住まいなど、移住に関する情報を提供する、青森県UIターン・交流フェアを東京で開催します。

専門家によるセミナーや個別相談会など、不安や悩みの解消に貢献できるプログラムとなっていますので、ご親族や友人など、興味のある人にぜひお知らせください。

▼**開催日時**9月24日(日) 10時～16時30分

▼**場所**東京交通会館12階 ダイヤモンドホール

▼**入場料**無料

[問合せ] 県地域活力振興課 ☎017-734-9174

詳しくは、ホームページでご確認ください。



第二種電気工事士技能試験（下期）事前講習

弘前高等技術専門校は、在職中の人を対象に、試験対策講習を実施します。

▼**日時**11月15日(水)～17日(金) 9時～16時

▼**場所**弘前高等技術専門校

▼**定員**10人

▼**受講料**1,600円

▼**募集期間**9月26日(火)～10月25日(水) (必着)

▼**申込方法**電話または受講申込書をFAX、郵送

[問合せ] 弘前高等技術専門校在職者訓練担当 ☎32-6805、FAX35-5104、〒036-8253弘前市緑ヶ丘1丁目9-1

受講申込書は、ホームページからダウンロードできます。



有 料 広 告

有 料 広 告

7
12 黒石高校フェンシング部
東北大会優勝などを報告



黒石高等学校（小野淳美校長）フェンシング部が市長室を訪れ、「第61回東北高等学校フェンシング選手権大会」男子個人サーブル優勝、男子団体と男女それぞれ個人の部の入賞を報告しました。

選手は、これから北海道で行われるインターハイ出場に向けた意気込みを述べ、健闘を誓いました。

7
7 弘前塗装工業会が善意の寄附



弘前市とその周辺市町村の塗装業者で構成される弘前塗装工業会（西村あきら会長）が市長室を訪れ、市へ10万円を寄附しました。

同会は、地域振興のために寄附を行っており、寄附金は昨年実施した「塗り替えキャンペーン」の収益の一部。

高樋市長は「大切にに使わせていただきます」とお礼を述べました。

7
14 市管工事業協同組合
給排水設備点検ボランティア



市管工事業協同組合（宮本敦理事長）は、一人暮らしの高齢者29世帯を訪問し、給排水設備等の点検を行うボランティア活動を行いました。

参加した事業者は、台所や洗面所などの水回り点検や器具の付け直しなどを実施。

サービスを受けた高齢者は、「助かりました。ありがとう」とお礼を述べていました。

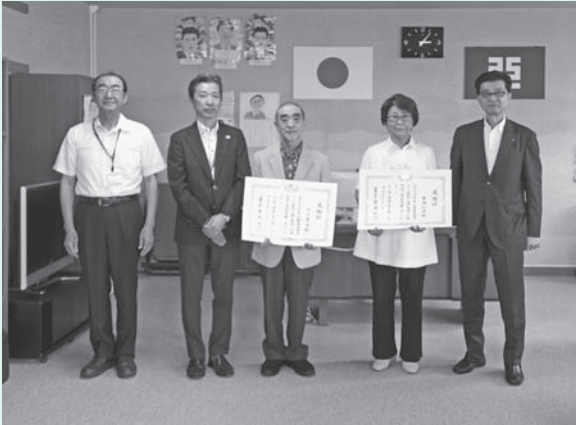
7
13 「モンドセレクション2023」
シャロン甘洋堂が受賞報告



（有）シャロン甘洋堂（石黒和彦代表取締役）が市長室を訪れ、「モンドセレクション2023」で5年連続の最高金賞、また食品部門において唯一の「Prizu of the Jury」（審査員賞）を受賞したことを報告しました。

訪れた石黒代表取締役は「地元の人に愛されたものが海外で評価されてうれしい」と笑顔を見せました。

7/20 永年の功労を称え 人権擁護委員に感謝状



令和5年6月30日の任期満了をもって人権擁護委員を退任された廣瀬弘美さん（三島）と水上慶吾さん（山形町）に、永年の功労を称え法務大臣から感謝状が贈呈されました。

お二人は7期（21年1か月）にわたり人権の教育・啓発に尽力。高樋市長は「長い間、黒石市を助けていただいた。ありがとうございました」とお礼を述べました。

7/18 家族経営協定を締結



農業を営む小山内涼さん夫妻（十三森）が、市家族経営協定を締結しました。

この協定は、経営の方針や労働条件などを家族間で取り決め、効率的な農業経営の確立を図ることが目的。

涼さんは「健康第一に農業経営だけでなく、家庭も大切にしたい」と決意を述べました。

7/28 市環境審議会委員に辞令交付



市は、市環境基本計画および良好な環境の保全と創造等に関することを審議する市環境審議会委員へ辞令を交付しました。

委員の任期は令和5年7月1日からの2年間。

高樋市長は「環境問題は市民と行政が協力して取り組んでいく課題。実効性のある計画の審議をお願いします」と述べました。

7/20 いなほキッズ県大会優勝報告



女子バレーボールチーム「いなほキッズ」（平山秀子監督）が、「全日本バレーボール小学生大会県大会」で優勝したことを高樋市長に報告しました。

チームには黒石市と田舎館村から12人の選手が所属。訪れた選手がそれぞれ全国大会に向けた意気込みを述べると、高樋市長は「がんばってください」と激励しました。

ちょこっと手話っち

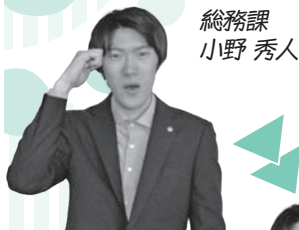
市は
手話言語条例を
制定しています

手話には左右の決まりはありませんので、自分の利き手で表現できます。手話を知り、コミュニケーションの輪を広げていきましょう。

おはよう

こんにちは

こんばんは



総務課
小野 秀人



市民環境課
工藤 耀



市地域包括支援センター
相馬 日南

握りこぶしを
こめかみの
辺りにあて、
下におろす。



人差し指と
中指を立て
て顔の前に
置く。



両手を広げ、
顔の前で交
差させる。

※最後はこの手話で
挨拶が終わります。

税務課
上山 圭之介

人差し指を向かい合うように立てて、曲げる。

高齢者へ向けた情報を
お知らせします

ルンルン

ルンルンには高齢者になっても前向きな気持ちで色々なことに挑戦してみよう!という意味が込められています

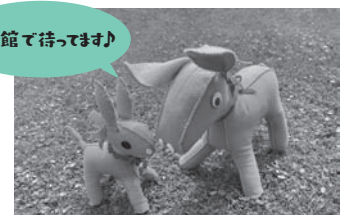


9月は「世界アルツハイマー月間」

1994年に「国際アルツハイマー病協会」(ADI)は、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定しました。認知症への理解を深め、本人や家族への施策の充実を目的としています。そして、9月を世界アルツハイマー月間として世界各国で啓発活動を行っています。

市では、認知症に優しい黒石を目指すための取り組みの一つとして、市立図書館に認知症に関する本を集めたコーナーを設置しました。子どもから大人まで読める本を取り揃えていますので、この機会に認知症について学んでみませんか。

図書館で待ってます!



認知症サポーターキャラバンの
マスコット「ロバ隊長」

【問合せ】市地域包括支援センター (内線530~532)

名勝金平成園でおはなし会を開催

「名勝金平成園できく津軽の昔ばなし」を開催します。子どもから大人まで楽しめる内容となっていますので、ぜひご参加ください。

▼日時 9月17日(日) 16時～17時

▼場所 金平成園(澤成園)

▼定員 20人(先着順)

▼参加費 無料

▼申込方法 電話またはFAX

▼プログラム(予定) ▽鶴の湯物語(秋田雨雀/原作・紙芝居) ▽じごくからかえってきたおとこたちのはなし ▽けんか山

9月のおはなし会

▼日時 9月23日(土・祝) 11時～11時30分

▼場所 図書館市民活動室

▼内容 絵本や紙芝居などの読み聞かせ

手づくり絵本を募集

10月27日(金)から11月9日(木)までの読書週間にちなんで、手づくり絵本を募集します。応募作品は読書週間中、図書館内に展示します。どなたでも応募できますので、ぜひご参加ください。

▼募集期間 10月1日(日)～25日(水)

▼応募方法 図書館に持参

※本の内容、ページ数、材質、大きさは自由です。また、応募作品は、展示終了後お返しします。

黒石ほるぷ子ども館からのお知らせ

9月のおはなしのじかん

▼日時 9月9日(土) 14時～14時30分

▼場所 黒石ほるぷ子ども館

▼内容 絵本や紙芝居などの読み聞かせ

[問合せ] 黒石ほるぷ子ども館 ☎54-8070

開館1周年記念スタンプラリー開催中です

スタンプをためると読書通帳やオリジナルバッグがもらえるスタンプラリーを開催しています。お気軽にご参加ください。

スタンプの集め方

①本を借りる…1冊につき1個

②おはなし会に参加…1個

③本を寄贈…1冊につき2個

※2013年以降に発行された本(絵本・郷土資料は発行年を問わない)、1年以内の寄贈希望リストに掲載している雑誌

記念品

①スタンプ10個…オリジナル読書通帳

②スタンプ50個…オリジナルバッグ

※スタンプは1か月20個までで、記念品の交換はそれぞれ一人1回(記念品が無くなり次第終了)



記念品の読書通帳とバッグ

今月のおすすめ本

一般書「家康はなぜ乱世の覇者となれたのか」

安部龍太郎/著 NHK出版

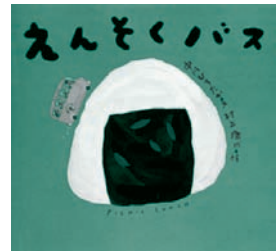
徳川家康は、世界情勢の苛烈な荒波のなかにあった戦国時代に、グローバルズムから距離をとって「徳川の平和」を作り出した。家康は他の戦国武将とどう違ったのか。最新の学説をふまえ、新しい「天下取りへの道」を描く。



児童書「えんそくバス」

中川ひろたか/文 村上康成/絵 童心社

「あしたは待ちに待った遠足です。お寝坊しないように。それから、お弁当忘れずにね」さてその夜、園長先生は嬉しくてわくわくして、なかなか眠れません。翌朝起きたら…大変、遅刻です!



編集後記

酷暑が続く8月でしたが、夏のお祭りが数多くありました。お祭りのたびにカメラを担いで撮影に出向くのですが、未だに不慣れな部分が多く、シャッターチャンスを逃してしまうことが多々ありました。カメラの扱いに早く慣れて、より良い写真をお届けできるよう頑張りたいです。

おらほの文化財

古くから受け継がれ、地域の歴史を物語る文化財を紹介します。

石燈籠

黒石神社の拝殿と本殿の間に二対四基の石燈籠が設置されています。二対とも、下から基壇、基礎、竿、中台、火袋、笠、宝珠で構成されており、保存状態は良好です。

二対のうち一対は、延宝2年(1674年)、黒石領二代目領主・津

軽信敏が、父である黒石領初代領主・津軽信英の十三回忌に奉納した石燈籠です。高さは190cmで、竿には「延寶二甲寅曆九月二十有二日當 黒石墓石燈籠 両基 於十有三年而奉之 孝子信敏」と刻まれています。なお、信敏は釣燈籠(市指定有形文化財)と手水鉢



■信敏建立の石燈籠

も同時に奉納しています。

また、もう一対は、黒石領五代目領主・津軽著高が信英の百回忌にあたる宝暦11年(1761年)に奉納したものです。高さは150cmで、竿には「寶暦十一〇〇〇〇九月二十二日」と刻まれています。

これらの石燈籠は、信英に関する数少ない資料の一つであるうえ、信敏建立の石燈籠は市内に現存する石造物の中でも最古級のもので、このことが評価され、平成13年に市指定有形文化財に指定されました。

「岡合せ」文化スポーツ課(内線623)



■著高建立の石燈籠

黒石の 夕カちゃんと 魅力を再発見!

View View くらいし

●庚申塔と地藏堂



黒石市内のあちこちで目にする、庚申塔と刻まれた石碑や庚申塔の石碑近くにある地藏堂。中にお地藏さまは、地域住民によって季節ごとに衣装が着せ替えられ、毎日供え物がされていたと聞き驚きました。

日々几帳面に手入れが行われているところに、雪深い津軽地域の生真面目さや忍耐強さがうかがえます。普段は気にもせず通り過ぎてしまいますがその由来や歴史をたどってみると、興味深い事実が学べます。



夕カちゃん

「地域活性化起業人」として、本市の観光情報を発信しています。

笑顔がいっぱい「げんきっず」!

3歳児健診を受診した元気な子どもたちを掲載しています。



あらや
れむさん



いとう
さくさん



うの
こゆきさん



おおかわ
みずとさん



きよの
りむさん



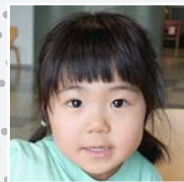
きよの
れむさん



くどう
ういちろうさん



くどう
まこさん



くどう
りえさん



ささき
いとさん



さとう
じゅとさん



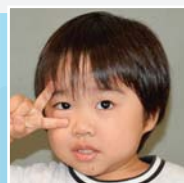
ねぎし
あんさん



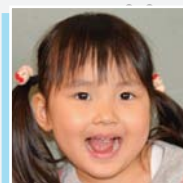
まつむら
おうたさん



みかみ
こはくさん



やなぎや
りんさん



よこやま
めいさん



わたなべ
けいとさん

ヘルシーレシピ

材料(2人分)

- 豚小間切れ肉 200g
- 豆苗 1袋(100g)
..... 半分の長さに切る。
- 玉ねぎ 1/2個(100g)
..... 1cm幅のくし形切りにする。
- キムチ 80g
- ごま油 大さじ1/2
- めんつゆ(3倍濃縮) 小さじ1/2

豚
キ
ム
豆
苗



作り方

- ① フライパンにごま油をひいて中火にかけ、豚小間切れ肉と玉ねぎをいためる。
- ② 全体に火が通ったら、めんつゆを加えて調味する。
- ③ キムチと豆苗を加えて、さっといためて完成。

1人分の栄養素

エネルギー279kcal/たんぱく質23.3g / 脂質18.0g / 食塩相当量1.4g

監修:市食生活改善推進委員会

有 料 広 告

9月の日程		内容	相談日	時間	場所・問合せ
暮らしの相談 ・その他	福祉	月～金曜日	9時～17時	市社会福祉協議会「ふれあい相談所」 ☎52-9600	
	生活困窮	月～金曜日	8時15分～17時	市社会福祉協議会「黒石市自立相談支援窓口」 ☎52-9600	
	家庭・婦人・母子	月～金曜日	8時15分～17時	福祉総務課(内線518)	
	後期高齢者	25日(月)	19時まで	国保年金課(内線125・131)	
	介護保険料	25日(月)	19時まで	介護保険課(内線525・526)	
	教育	月～金曜日	9時～16時	指導課(内線612・613)	
	青少年問題	月～金曜日	9時～16時	市青少年相談センター(社会教育課内) ☎52-2876	
	水道料金(夜間)	29日(金)	19時30分まで	上下水道課(内線552～554)	
	健康	4日(月)	10時～12時	健康推進課(内線244～247)	
	こころ(小さな相談室)	11日(月)	10時～15時	松の湯交流館※予約不要、当日会場へ	
	納税(夜間)	5日(火)・15日(金)・25日(月)	19時まで	税務課(内線141・142)	
	困りごと	11・25日(月)	9時～15時	市役所1階相談室	
	法テラス法律 人権 行政 土地家屋調査士	27日(水) 15日(金) 21日(木) 13日(水)	9時30分～12時 10時～15時 10時～12時 13時～16時	▼困りごと相談は当日8時15分から市民環境課(内線133)で電話受付 ▼法テラス法律相談は法テラス青森へ要事前予約☎050-3383-5552 ▼人権・行政・土地家屋調査士は予約不要	
	消費者	火～日曜日 月～金曜日	8時30分～17時 9時～17時	弘前市市民生活センター「弘前圏域消費生活相談窓口」☎34-3179 市民環境課(内線133)	

家庭から出た燃やせるごみ排出量

令和5年
6月



この調子で
ごみを減らしましょう!

前年同月比
約52トﾝ減

ごみ減量のPoint!

不要な衣類・布類は公民館や市役所に設置している衣類回収ボックス(平日の開庁時間のみ)を利用しましょう。再利用や工業用の雑巾などにリサイクルされます。投入できるものは、洗濯後1度も使用していない、カビや汚れ、破れ、匂いが無い衣類・布類に限ります。

こみせまつり(9月9日・10日)で衣類回収ボックスを設置します。ぜひご利用ください。

[問合せ] 市民環境課環境衛生係(内線123・124)

市税の納付をお忘れなく

9月は固定資産税第3期、国民健康保険税第3期の納付月です。納期限は10月2日(月)ですので、忘れずに納付してください。

[問合せ] 税務課納税管理係(内線143)



市の人口 31,267人 (前月比 -6)


男性 14,637人 (-10)

女性 16,630人 (4)

世帯数 13,991世帯 (21)

住民基本台帳調べ 7月末現在

市の観光情報や魅力を「Visit Kuroishi」の各SNSアカウントで発信しています。YouTubeでは歴史や文化、Instagramでは観光イベント情報をお届け!

YouTube 

Instagram 

あずましの里くろいし観光大使
にゃんごすたー
©にゃんごすたー



9月後半、10月前半のくろいし健康マイレージ対象事業

くろいし健康マイレージは、健（検）診の受診や健康づくり事業などへの参加でポイントをためると、景品の抽選への応募や協賛店サービスが利用できます。

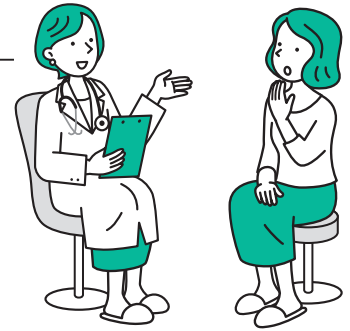
10ポイント（特定健診とがん検診の両方受診でさらに10ポイント）

▼総合健診

9月20日（水）～25日（月） 東公民館
10月6日（金）～8日（日） スポカルイン黒石

▼子宮頸がん・乳がん検診

10月11日（水） スポカルイン黒石
※総合健診、がん検診は事前に申し込みが必要です。



5ポイント

▼地域健康づくり相談事業（地域健康づくり活動）※申込不要

9月11日（月） 西部地区センター
9月22日（金） 追子野木公民館
10月11日（水） 浅瀬石公民館

▼出前運動教室※申込不要

9月21日（木） 山形公民館



[問合せ] 健康推進課成人保健係（内線246・247）

休日（日曜日）当番医

9月3日	黒石あけぼの病院	☎52-2877
9月10日	かきさか医院	☎53-2255
9月17日	ちとせクリニック	☎53-7228
9月24日	たかはし内科循環器科クリニック	☎59-2200
10月1日	健生黒石診療所	☎53-3015

9月の転倒骨折予防・認知症予防教室

市内在住のおおむね65歳以上の人を対象に、無料で開催しています（申込不要）。

▼27日（水）13:30～15:00

老人福祉センター

※動きやすい服装で、飲み物やタオル等を持参し、参加してください。

[問合せ] 市地域包括支援センター（内線532）

休日・夜間の急病に対応します

	休日	夜間
診療科目	内科・小児科・外科	内科・小児科
診療日	日曜日、祝日、8月13日、12月31日～1月3日	年中無休
診療時間	10:00～16:00	19:00～22:30

[問合せ] 弘前市急患診療所☎34-1131

9月の「あすなろの森」

「あすなろの森」は、さまざまな理由で家に引きこもりがちになっている人のための居場所です。（社福）報徳会の『「わ」のカフェ～身近な誰かが身近な誰かを支える～きっかけ作りの場』と共同で開催します。

▼14日（木）14:00～15:30

松の湯交流館

[問合せ] 市社会福祉協議会☎52-9600



市ではホームページやSNSを活用し、さまざまな情報を発信しています。パソコンやスマホから「黒石市」で検索、または二次元コードからアクセスしてごらんください。

黒石市

市ホームページ



新着情報
&
トピックス



移住
&
定住情報



（奨学金返還制度の情報も掲載）



発行編集 企画財政部広報情報システム課

黒石市役所 〒036-0396 青森県黒石市大字市ノ町11番地1号
 TEL 0172-52-2111(代表) FAX 0172-52-6191
 HP <http://www.city.kuroishi.aomori.jp>
 E-mail kuroishi_hp@city.kuroishi.aomori.jp

▶「広報くろいし」はアプリでも読めます
 「マチイロ」で検索(iOS・Android対応)



マチを好きになるアプリ

